



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 マナック株式会社

コード番号 4364 URL <http://www.manac-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉之原 祥二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長兼管理部長 (氏名) 千種 琢也

TEL 03-3242-2561
084-954-3330

四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	6,468	0.9	114	△30.0	85	△65.2	175	3.0
28年3月期第3四半期	6,411	△6.3	163	—	244	270.2	170	236.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 264百万円 (42.6%) 28年3月期第3四半期 185百万円 (△41.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	21.83	—
28年3月期第3四半期	21.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	12,465	9,053	72.6	1,127.04
28年3月期	12,209	8,849	72.5	1,101.57

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 9,053百万円 28年3月期 8,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.50	—	5.00	7.50
29年3月期	—	2.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	9.6	300	4.8	350	63.9	220	25.1	27.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	8,625,000 株	28年3月期	8,625,000 株
29年3月期3Q	591,703 株	28年3月期	591,638 株
29年3月期3Q	8,033,325 株	28年3月期3Q	8,033,471 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は緩やかに回復致しました。中国経済の減速傾向は継続しているものの、原油価格上昇を始めとした資源価格の持ち直しにより、新興国経済は下げ止まりが見られました。米国経済は、雇用・所得の改善が継続したことから個人消費は底堅く推移しましたが、大統領選挙結果により、今後の政策内容による経済の不確実性が高まりました。欧州経済は、英国の国民投票によるEU離脱選択の影響が限定的であったことから緩やかな回復基調となりました。日本経済は、当第3四半期連結会計期間において円安・株高が進行し、企業業績の回復や個人消費の下げ止まり等により緩やかな回復基調となりました。

このような環境の下で、当社グループは、高付加価値製品の開発、国内外での新規市場開拓、既存市場・既存製品の深耕、新規事業に積極的に取り組み、売上高は前年同四半期を上回りましたが、営業利益は前年同四半期を下回りました。また、当第3四半期連結会計期間において、当社が保有する外貨資産を全て円資産に転換したことから、大幅な為替差損を計上し、経常利益は前年同四半期を下回りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は6,468百万円（前年同四半期比+56百万円、0.9%増）、営業利益は114百万円（同△49百万円、30.0%減）、経常利益は85百万円（同△159百万円、65.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は175百万円（同+5百万円、3.0%増）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、当社における輸出販売は減少いたしました。連結子会社の海外販売の増加、また当社の高収益性の医薬中間体販売が増加したことにより収益性は改善いたしました。これにより、売上高は前年同四半期を下回りましたが、セグメント利益は前年同四半期を上回りました。

その結果、売上高は3,201百万円（前年同四半期比△125百万円、3.8%減）、セグメント利益は395百万円（同+18百万円、4.8%増）となりました。

② 難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、IT産業関連製品やデジタル家電製品に使用されるプラスチック用難燃剤の販売回復、中国市場への販売増加、また環境問題に対応した建築材料用途の難燃剤販売が増加いたしました。しかしながら、当第3四半期連結会計期間において為替は円安傾向に転換したものの、従前の円高傾向による輸出採算性悪化の影響により収益性は低下いたしました。これにより、売上高は前年同四半期を上回りましたが、セグメント利益は前年同四半期を下回りました。

その結果、売上高は2,513百万円（前年同四半期比+187百万円、8.0%増）、セグメント利益は273百万円（同△19百万円、6.7%減）となりました。

③ ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、人工透析用液剤の原料は安定した国内需要を維持しておりますが、市場全体が縮小傾向にあることから、売上高、セグメント利益共に前年同四半期を下回りました。

その結果、売上高は753百万円（前年同四半期比△4百万円、0.7%減）、セグメント利益は90百万円（同△11百万円、11.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて255百万円増加し、12,465百万円となりました。これは主に、金銭の信託及び株価上昇による投資有価証券の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて51百万円増加し、3,411百万円となりました。これは主に、返済により借入金総額が減少し、仕入による買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて204百万円増加し、9,053百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益増加に伴う利益剰余金の増加、及び株価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,255,342	2,272,914
受取手形及び売掛金	2,881,864	2,853,644
有価証券	63,996	73,140
金銭の信託	—	200,000
商品及び製品	1,138,066	1,230,709
仕掛品	503,509	496,770
原材料及び貯蔵品	413,296	420,354
繰延税金資産	97,798	65,455
その他	97,719	135,245
貸倒引当金	△2,413	△2,538
流動資産合計	7,449,180	7,745,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	868,646	830,927
機械装置及び運搬具（純額）	626,220	557,802
土地	743,918	743,918
建設仮勘定	49,659	53,338
その他（純額）	130,591	108,927
有形固定資産合計	2,419,037	2,294,913
無形固定資産	2,636	3,022
投資その他の資産		
投資有価証券	2,030,131	2,116,842
関係会社長期貸付金	107,500	107,100
その他	201,441	198,261
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	2,338,473	2,421,604
固定資産合計	4,760,146	4,719,541
資産合計	12,209,327	12,465,238

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,053,110	1,332,641
短期借入金	1,116,902	869,207
未払法人税等	14,758	42,993
賞与引当金	116,457	62,092
その他	555,718	515,286
流動負債合計	2,856,948	2,822,221
固定負債		
長期借入金	308,610	369,434
繰延税金負債	73,737	132,295
役員退職慰労引当金	54,729	54,729
その他	65,992	32,728
固定負債合計	503,069	589,186
負債合計	3,360,017	3,411,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,757,500	1,757,500
資本剰余金	1,947,850	1,947,850
利益剰余金	5,051,864	5,166,978
自己株式	△244,107	△244,134
株主資本合計	8,513,106	8,628,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194,359	306,864
繰延ヘッジ損益	△9,923	△1,458
為替換算調整勘定	151,766	120,229
その他の包括利益累計額合計	336,203	425,635
純資産合計	8,849,310	9,053,830
負債純資産合計	12,209,327	12,465,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	6,411,838	6,468,709
売上原価	5,127,018	5,187,869
売上総利益	1,284,819	1,280,839
販売費及び一般管理費	1,121,066	1,166,292
営業利益	163,752	114,547
営業外収益		
受取利息	14,559	3,273
受取配当金	39,809	36,355
受取ロイヤリティー	5,064	4,473
その他	77,490	63,395
営業外収益合計	136,924	107,497
営業外費用		
支払利息	14,086	10,775
為替差損	18,624	119,454
デリバティブ評価損	21,381	—
その他	1,790	6,700
営業外費用合計	55,883	136,929
経常利益	244,794	85,115
特別利益		
固定資産売却益	2,473	—
投資有価証券売却益	5,167	159,991
特別利益合計	7,640	159,991
特別損失		
固定資産除却損	5,150	2,323
投資有価証券売却損	—	45
特別損失合計	5,150	2,368
税金等調整前四半期純利益	247,284	242,738
法人税、住民税及び事業税	38,211	38,041
法人税等調整額	38,749	29,332
法人税等合計	76,960	67,373
四半期純利益	170,323	175,364
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,323	175,364

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	170,323	175,364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,993	112,505
繰延ヘッジ損益	△2,397	8,464
為替換算調整勘定	△27,274	△31,537
その他の包括利益合計	15,321	89,432
四半期包括利益	185,645	264,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	185,645	264,796
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,326,744	2,326,665	758,429	6,411,838
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,326,744	2,326,665	758,429	6,411,838
セグメント利益	377,198	293,241	101,491	771,931

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	771,931
全社費用（注）	△608,178
四半期連結損益計算書の営業利益	163,752

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,201,512	2,513,729	753,466	6,468,709
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,201,512	2,513,729	753,466	6,468,709
セグメント利益	395,409	273,554	90,125	759,089

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	759,089
全社費用（注）	△644,542
四半期連結損益計算書の営業利益	114,547

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。